

## 2020年3月期 第2四半期決算発表(参考資料)

## 連結決算

## 1. 第2四半期業績の推移

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	
	実績	実績	実績	対前期増減率(%)
連結子会社	21社	21社	21社	
営業収益	23,152	24,451	24,860	1.7
営業利益	627	890	561	△ 37.0
経常利益	651	918	605	△ 34.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	422	570	311	△ 45.5

## 【営業収益 3期連続の過去最高額】

## 過去最高実績

(第2四半期)

(単位:百万円)

営業収益	2019年3月期	24,451
営業利益	2019年3月期	890
経常利益	2019年3月期	918
親会社株主に帰属する四半期純利益	2019年3月期	570

## 2. 通期の業績予想

(単位:百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	
	実績	実績	実績	予想	対前期増減率(%)
連結子会社	21社	21社	21社	21社	
営業収益	44,478	46,858	49,136	51,000	3.8
営業利益	1,426	1,455	1,687	1,550	△ 8.2
経常利益	1,519	1,525	1,756	1,600	△ 8.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,224	986	969	980	1.1

## 【営業収益 過去最高を目指す】

## 過去最高実績

(通 期)

(単位:百万円)

営業収益	2019年3月期	49,136
営業利益	2019年3月期	1,687
経常利益	2019年3月期	1,756
親会社株主に帰属する当期純利益	1992年3月期	1,801

## 【第2四半期業績】

- ①トラックによる企業間輸送を主とする「輸送サービス部門」では、
- ・適正水準への運賃改定と諸料金の収受などの増収に向けた営業活動を継続実施した。
  - ・5月、8月の大型連休が長期化したことにより営業日数の減少に加えて、天候不順や消費マインドの冷え込みによる影響で、輸送貨物量が伸び悩み、わずかの減収となった。
- ②商品保管や物流加工を行う「物流サービス部門」では、
- ・アパレル関連の物流加工業務が低調で減収となった。
  - ・先期に稼動した自動車関連部品の保管業務、飲料充填企業の増産に対応する飲料保管業務を新規受託、エスライン郡上で医薬部外品の保管業務を開始。新施設を活かした物流サービスが順次業績に寄与した。
- ③大型商品等の個人宅配を行う「ホームサービス部門」では、
- ・家電量販店での白物家電の販売が好調、消費税増税前の駆け込み需要により、配送・設置業務が大幅に増加併せて、配送料金の改定効果もあり、増収となった。
  - ・引越サービスの拡大については、「スワロー引越便」のPR活動効果と、引越し実績の評価などにより法人関係の引越受注が増加した。

この結果、第2四半期連結累計期間の営業収益は、248億60百万円(前年同期比1.7%増)3期連続の過去最高額となった。利益面では、ドライバー不足への対応や休日の配送業務に対応するために、備車や外部委託業者への業務量の増加と備車会社・外部委託会社・中継会社からの値上げ要請もあり、備車費・外部委託費の増加が収入を上回り営業利益は5億61百万円(前年同期比37.0%減)、経常利益は6億5百万円(前年同期比34.1%減)親会社株主に帰属する四半期純利益は3億11百万円(前年同期比45.5%減)となった。

## 【下期に向けた取り組み】

- ①輸送サービスの営業展開
- ・運賃改定と諸料金収受に向けた営業活動を継続する。
  - ・自社内作業の生産性・稼動率を高める改善活動を推進する。(土曜日の作業体制の見直し、自社・備車の集配エリア再編)
- ②物流サービスの営業展開
- ・10月に竣工・稼動した(株)エスラインギフの新飲料倉庫の安定稼動を継続する。
  - ・既存施設における保管効率並びに採算性の改善を推進する。
- ③ホームサービスの営業展開
- ・配送ドライバーの確保と、協力会社の開拓を継続する。
  - ・料金改定と併せて「休配日の設定や出荷時間の早期化」など、作業改善の営業活動を強化する。

## 3. 設備投資と減価償却費の状況

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期			
	通期実績	対前期増減率(%)	第2四半期実績	対前期増減率(%)	通期予想	対前期増減率(%)
設備投資	3,790	195.0	1,296	△ 25.9	3,811	0.6
減価償却	1,671	2.0	881	8.2	1,772	6.0

※主な設備投資の状況(車両以外)

定温管理倉庫(5月:(株)エスライン郡上)

本社飲料倉庫(10月:(株)エスラインギフ)

第3物流センター(スリーエス物流:来期完成)